

# 法学の教科書

岸陽伸

こんにちは。岸陽伸です。

すべての法律は、関係性の自由という言葉で説明がつきます。

例えば、学問の自由は、学校と自分の関係性を自分で決めるところから発想が始まります。

また、傷害罪は、個人と社会の関係性をないがしろにする行為なので、罪に問われるのは分かるでしょうか。

戦争の放棄も、個人と世界の関係性の自由を守るために、条文があるのが分かるでしょうか。

つまり、天皇もまた、みんなの大切な存在を、関係性の自由に導くことから始まるのです。

児童ポルノ禁止法や公然わいせつ罪は、自分と世界の関係性の自由に反するので、廃止した方が良いでしょう。

法律は、「すべての人の関係性の平和を守る」と書くだけで良いのです。

つまり、刑務所は、ただの教育施設にしたほうが良い  
でしょう。

天皇は、みんなの大切な存在を、帰宅させるために設  
置するのです。